

# 平成27年度 決算報告書

国立大学法人 京都工芸繊維大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,095	5,109	14 (注1)	
施設整備費補助金	77	77	0	
補助金等収入	330	445	116 (注2)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	26	26	0	
自己収入	2,378	2,296	△ 81	
授業料、入学金及び検定料収入	2,308	2,225	△ 83 (注3)	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	70	71	2 (注4)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	730	793	62 (注5)	
目的積立金取崩	-	96	96 (注6)	
計	8,636	8,842	207	
支出	0	0	0	
業務費	7,473	7,379	△ 94 (注7)	
教育研究経費	7,473	7,379	△ 94	
施設整備費	103	103	0	
補助金等	330	396	66 (注8)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	730	760	29 (注9)	
計	8,636	8,637	2	
収入-支出	0	205	205	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特別運営費交付金が当初予定していた額よりも多く交付されたことに伴い、予算額に比して決算額が14百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金獲得に努めたことに伴い、予算額に比して決算額が116百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学金及び検定料収入については、主として当初の見込より入学者数が少なかったことに伴い、予算額に比して決算額が83百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として学校財産貸付料等収入が増加したことに伴い、予算金額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等収入及び寄附金収入等については、産学連携収入が当初の予定より43百万円増加したこと及び寄附金収入等が当初の予定より19百万円増加したことに伴い、予算金額に比して62百万円決算額が多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、当初予定していた教育研究環境整備事業の計画変更等により、目的積立金の取崩が必要となったため、予算額に比して決算額が96百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたことに伴い、予算金額に比して決算額が94百万円少額となっています。
- (注8) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算額が66百万円多額となっています。
- (注9) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算額が29百万円多額となっています。